

電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence

ELIC

2018年10月10日

No 370

1部100円

発行者ELIC編集委員会谷口利男
142-0043 東京都品川区二葉2-20-8
Tel (03) 6421-5323 染野ビル2F
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

「働き方改悪」を許さない！



電機労働者懇談会（電機懇）第31回総会は、結成30周年記念レセプション（P10から掲載）を開催する関係で東京労働会館7Fラパスホールで9月15日（土）13時から開催しました。

来賓挨拶は、電機・情報ユニオン米田徳治委員長にお願いし、全労連などの来賓は18時からの「レセプション」で行って頂きました。

総会は、日立・東芝・三菱電機・パナソニック・NEC・富士通・沖電気・アンリツ・サンケン・ルネサス・パイオニア・岩通・ミツミ・日本無線など15企業・41職場と2団体から59名（昨年61名）が出席しました。

総会は16名の討論で議案が深められました。

第1テーマの争議面では、三菱電機派遣切り闘争での支援が訴え、パナソニックADの不当解雇事件、NEC関連会社の就労闘争への支援が訴えられました。

第2テーマのリストラ闘争では、NECの3000人リストラ反撃闘争、東芝の事業売却後の人減らし、日立神奈川地区でのリストラ闘争、サンケンの20年ぶりのリストラ反撃闘争などが報告されました。

第3テーマの既存の労組内取り組みでは、日立労組本部要請とソフト支部大会代議員で取り組む、経団連会長になった日立株主総会で改善闘争、沖電気での非正規処遇の改善させる取り組みが報告とされた。

第4テーマの職場闘争では、ルネサスの「M&A」経営、沖での処遇改善闘争、日立懇茨城での青年を結集する取り組みの報告。

19春闘でのアンケート取り組みを強化しようと思統一し、ユニオンとの協同闘争をより一層強化し諸要求の実現をめざして奮闘する決意を固めました。

今月号の紙面

- ①電機懇第31回総会を開催
- ②主催者挨拶と来賓挨拶
- ③議案書報告、会計報告と監査
- ④～⑧全体討論「発言要旨」
- ⑨討論のまとめ、役員紹介
- ⑩結成30周年記念レセプション
- ⑪来賓の挨拶
- ⑫～⑬乾杯の挨拶と来賓の挨拶
- ⑭電機懇仲間から挨拶、記念撮影
- ⑮電機・情報ユニオン、青年コーナー
- ⑯19年アンケート葉書配布開始を電機懇総会の感想、集積回路